

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

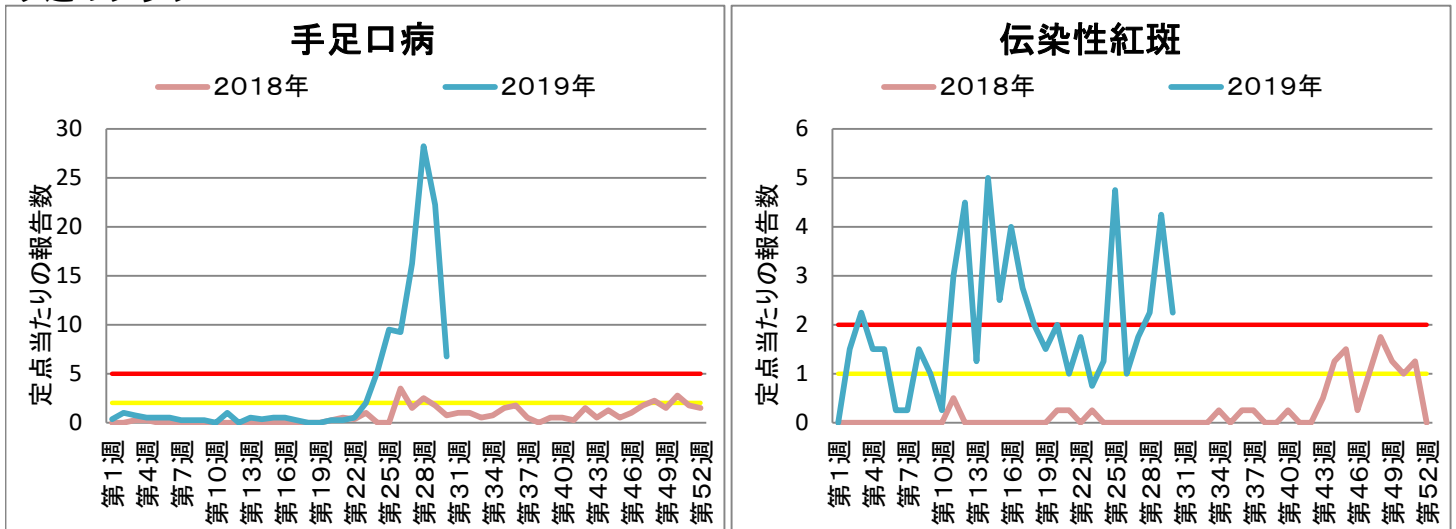
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 30 週 2019年7月22日 ~ 2019年7月28日

今週のコメント

- 手足口病の報告数はピークを過ぎた模様で、やっと流行警報基準値近くまで低下しました(定点あたり6.75)。この疾患は手のひら・足底・口腔粘膜に水疱性発疹が出るウイルス疾患です。過半数は2歳以下で、夏に多く、飛沫感染が主です。予防には有症状時の飛沫感染予防や日頃の手洗いが大切です。今年は稀に見る大流行でした。
- 伝染性紅斑の報告数も先週より低下し、流行警報基準値近くとなりました(定点あたり2.25)。この疾患はリンゴ病とも呼ばれ、両頬に紅い発疹が出ることがある、小児に多い病気です。感染経路は飛沫感染や接触感染です。
- RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎も先週より報告数が低下しています。学校が夏休みに入った影響もあると思われます。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	2.25
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.75
咽頭結膜熱	0.50	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	3.50	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	6.75		
		1~4類、5類全数報告疾病	
		-	

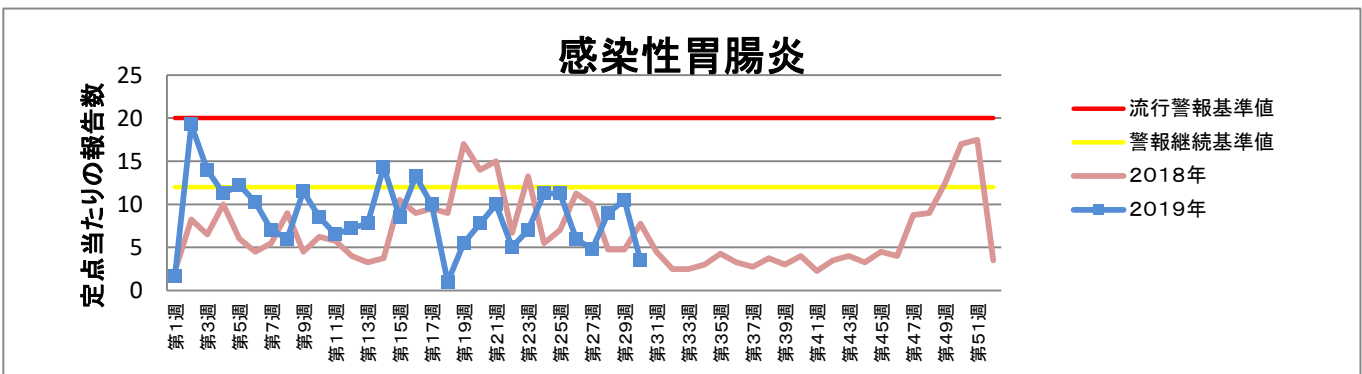
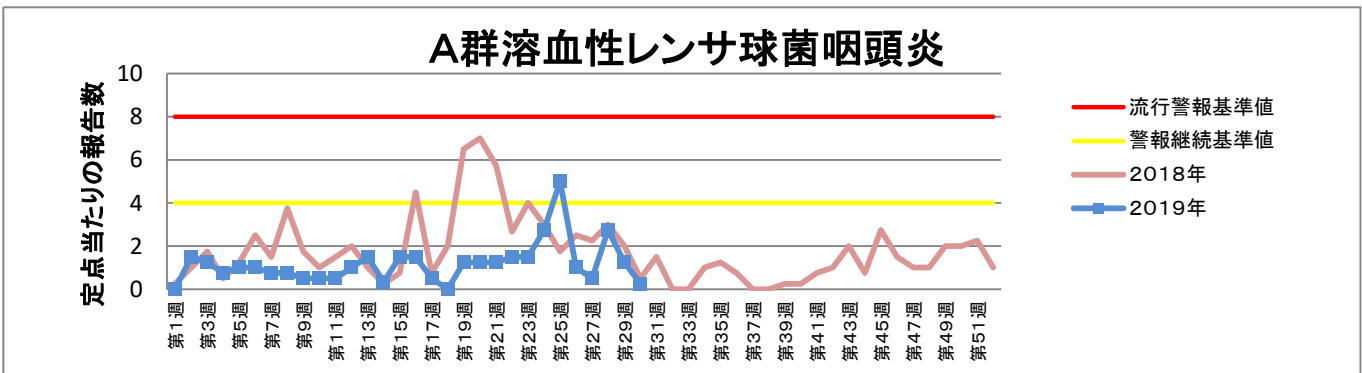
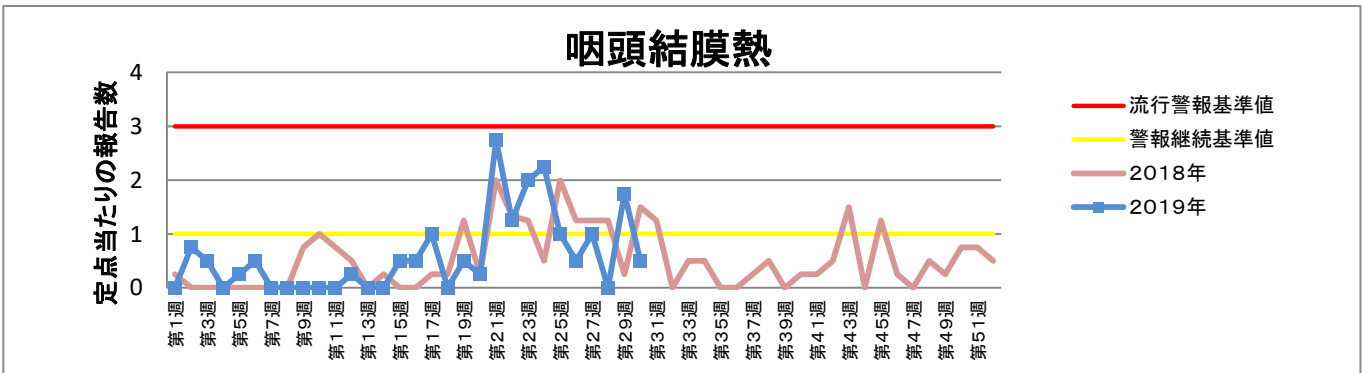
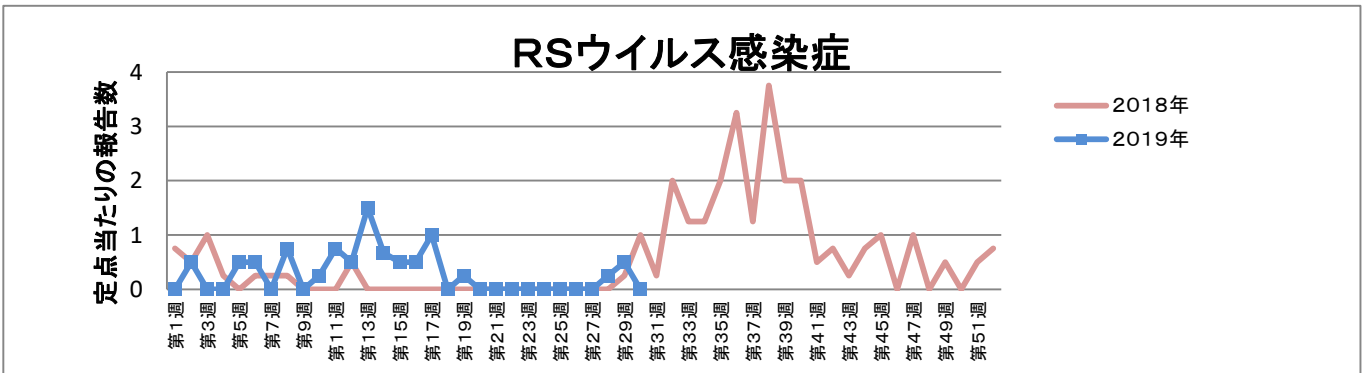
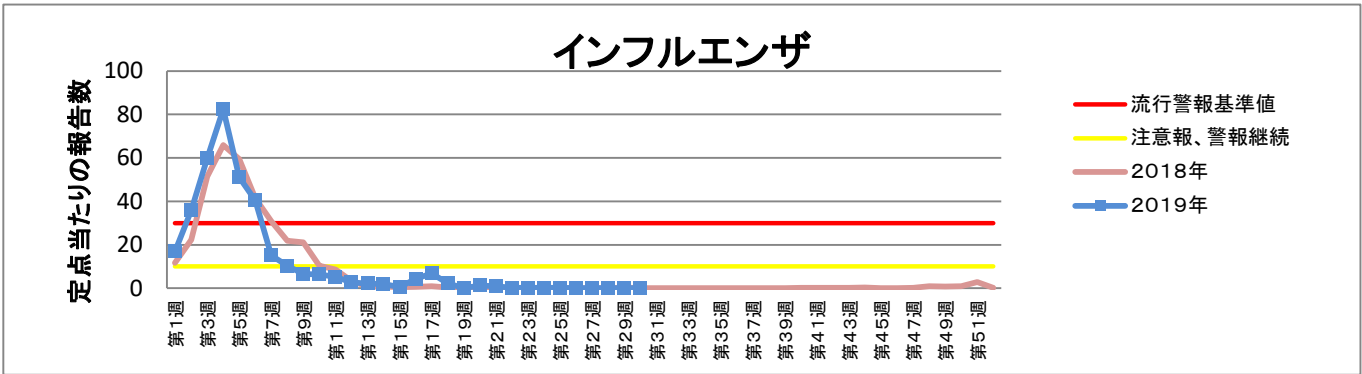
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

- * 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
- 小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
- 眼科定点 : 1箇所

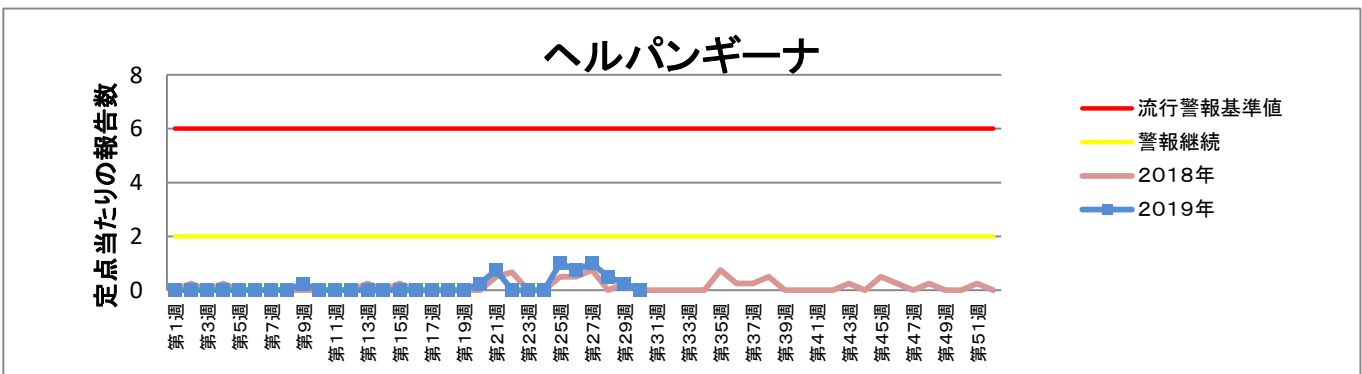
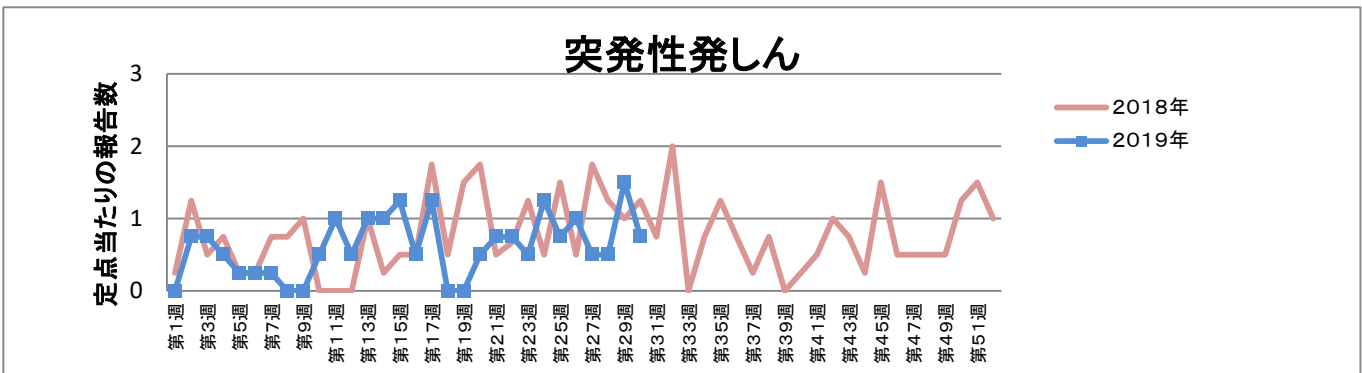
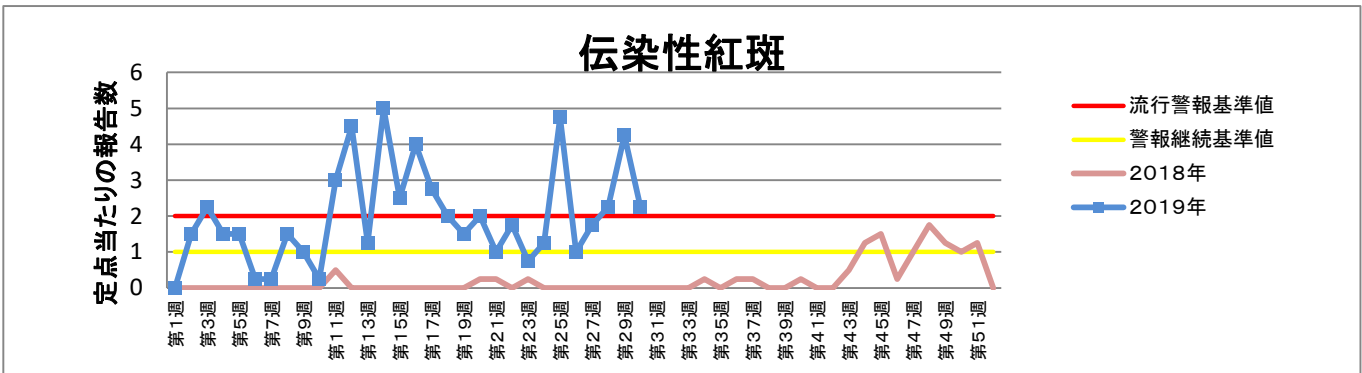
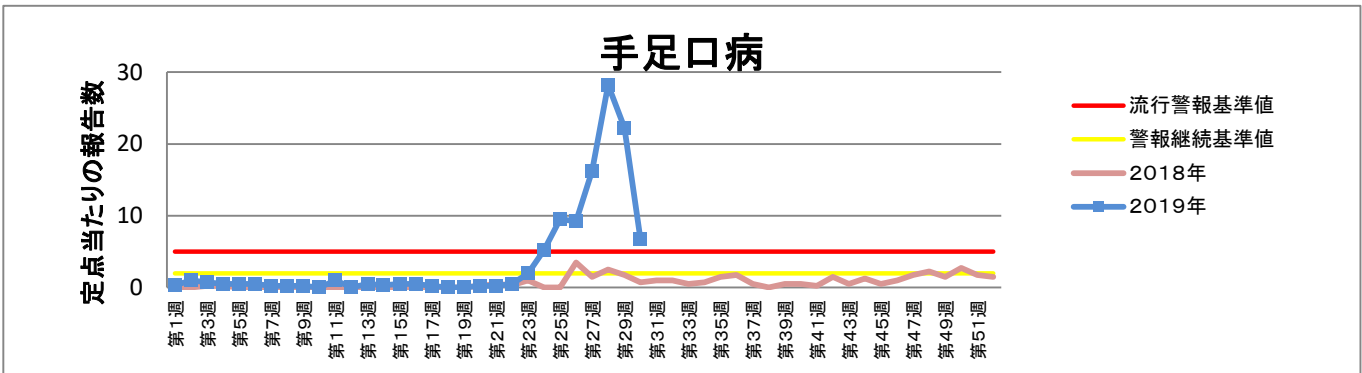
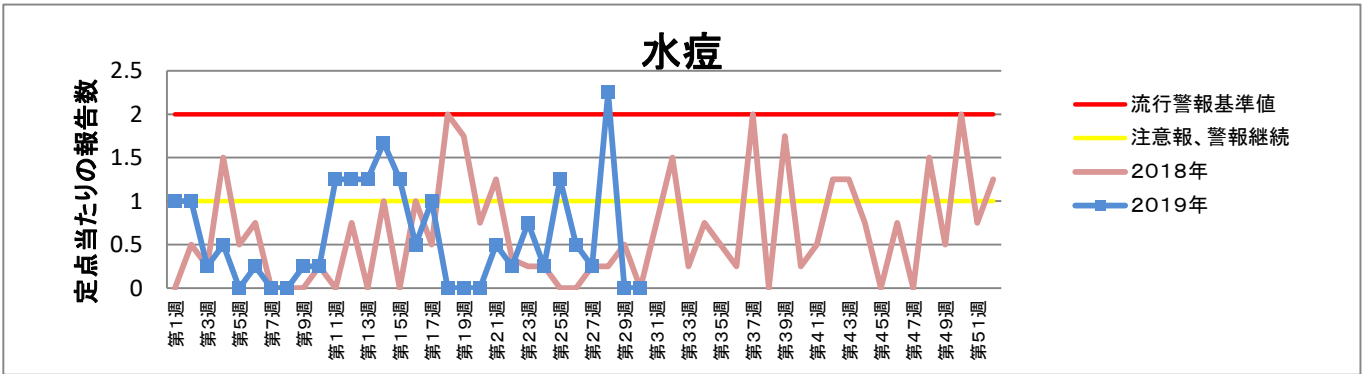
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

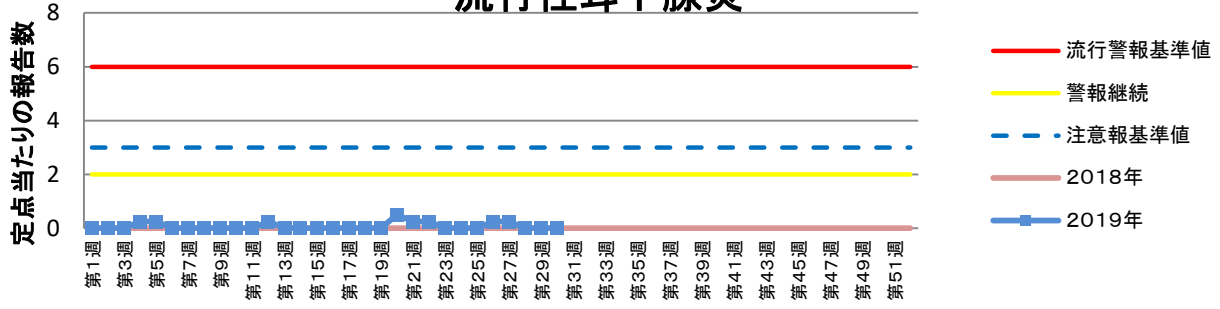


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

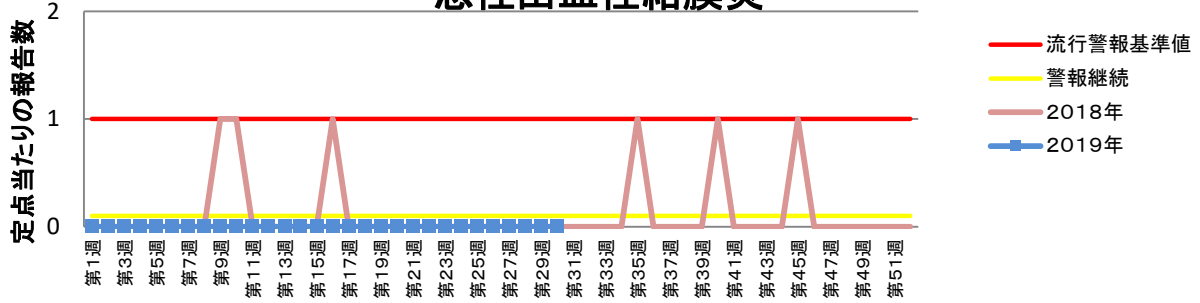


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

